



平成 22 年 7 月 30 日

各 位

会社名 株式会社 日本 触 媒
代表者名 代表取締役社長 近藤 忠夫
(コード番号 4114 東証・大証 各第 1 部)
問合せ先 総務部長 和田 輝久
(TEL 06-6223-9111)

インドネシア子会社 PT. Nippon Shokubai Indonesia における
高吸水性樹脂事業化のお知らせ

当社は、本年 4 月よりスタートした長期経営計画『テクノアメニティ 2015』において、引き続きコア事業として位置づけている高吸水性樹脂（以下 SAP という）事業に関し、本年 7 月 30 日開催の取締役会において、下記のとおりインドネシア子会社 PT. Nippon Shokubai Indonesia（以下 NSI という）にて事業化することを決定致しましたので、お知らせいたします。

1. 投資の内容

生産能力 (SAP)	——	3 万トン / 年
時期	——	2012 年末完工、2013 年 3 月商業運転開始
場所	——	NSI 既存敷地内
設備投資等	——	約 35 百万米ドル（付帯設備除く）

2. NSI の概要

所在地	インドネシア共和国チレゴン市（本社および工場）	
代表者名	田中雅一（Masakazu TANAKA）	
事業内容	アクリル酸（以下 AA という）、およびその誘導品であるアクリル酸 エステル（以下 AES という）の製造・販売（AA 能力 6 万トン/年）	
資本金	120 百万米ドル（払込資本金）	当社 93.7%出資
従業員数	264 名（2009 年 12 月末現在）	
設立	1996 年 8 月	

3. 背景および投資目的

当社のコア事業である SAP は、紙おむつの原料として堅調な需要の伸びを示しております。とりわけ新興国市場における需要伸長の動きはめざましく、本年秋に完工予定の姫路における年産6万トンプラントも稼働後間もなくフル稼働に入る見込みであり、更なる増設について検討してまいりました。

検討の結果、需要が大きく伸びている東南アジア地域内にあり、原料である AA を生産し、エネルギー効率の点で相乗効果が見込めること等を総合的に勘案し、NSI において事業化することに決定致しました。

投資後の SAP の当社製造能力は世界合計で 50 万トン（国内 32 万・海外 18 万）になり、SAP のトップサプライヤーとしての地位をより強固にしてまいります。

4. 業績に与える影響

今年度の業績予想には何ら影響を与えるものではありませんが、2013 年度以降の業績は、上記設備を有効に活用し、既存の AA・AES 事業とのバランスを取りながら収益確保を図ってまいります。

以上